

骨材が緩んだジャンカ部分は、健全なコンクリート部分が現れるまでハツリ取る。その後、ハツリ箇所をBSラピタル・エース(樹脂モルタル)を充填し、表面を平滑に仕上げた後、充填部および充填を行った橋から幅100mm程度、防水材にて補強塗りをを行う。

注記：処理方法を重点的に表現するため、縮尺は統一して描かれてはおりません

